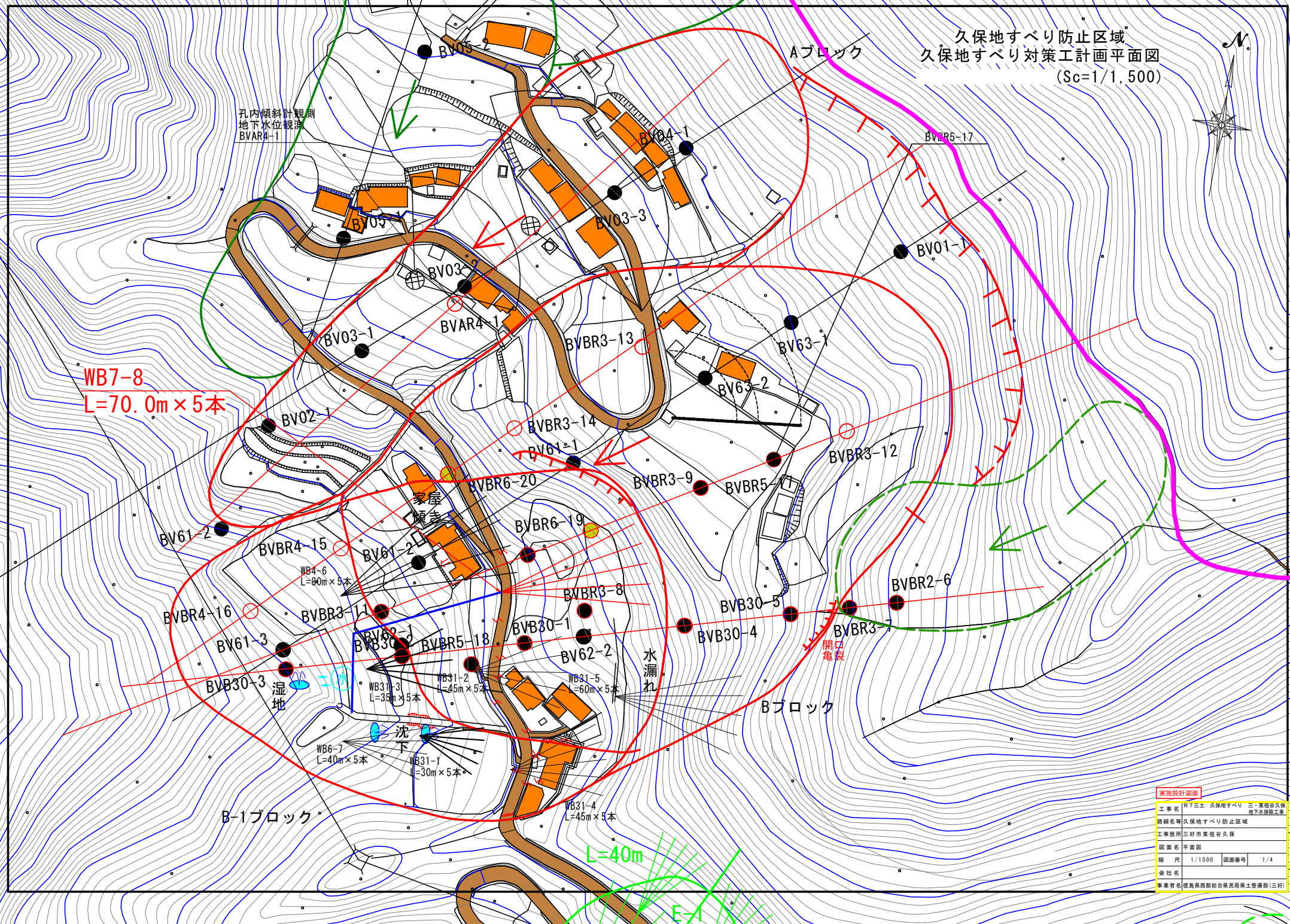


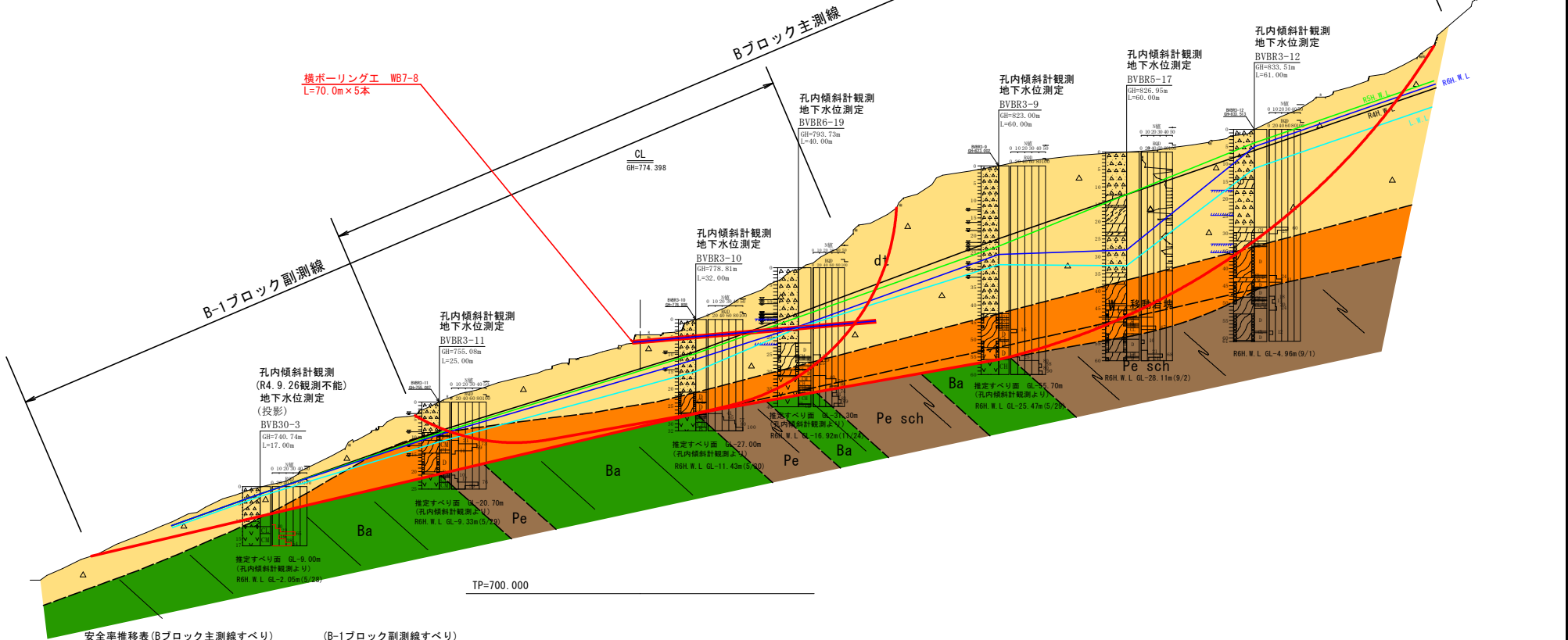
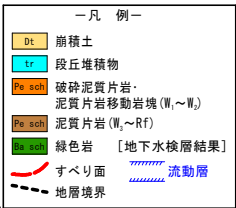
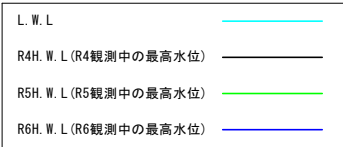


地すべり地質の区分 (藤原明敏による)		
区分	名称	ボーリングコアの形状・色調
dt	崩壊土	土砂状 褐色系
W ₁	強風化岩	土砂状 原岩色系
W ₂	風化 硬砂岩	細片～破片状 原岩色系
W ₃	弱風化岩	円板状～塊状 原岩色系
Rf	基盤岩	塊状 (完全)7 原岩色系

構成地質および性状	
dt	いわゆる広義の崩壊土にて、崩壊じりローム、崩壊じり粘土、および硬質粘土・塊状粘土などの崩壊部、色調は褐色を主色調とする。旧期の崩壊土はdt、岩盤中における粘土状の崩壊部はdt、破片～破片状の崩壊部はdt (Disturbed rock) で表示する。
W ₁	原岩色系統の粘土・硬質粘土ならびにシルト、および米团粒の形状を呈するもので、粘性土類については「岩細礫」を挿入し、砂質土の場合は同一の構成土質であることを明記する。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW ₁ 'で表示する。
W ₂	原岩色系統の細片～破片状コア (中・古生層)、あるいはやや細まった塊状コア (第三紀層) として採取されるもので、地表露頭ではCrackly rock (亀裂に富む砂岩)、あるいは軟質基盤岩として観察される。この場合、仮に色調が褐色系である場合はW ₂ 'で表示する。
W ₃	原岩色系統の円板状～塊状コア (中・古生層)、あるいはよく細まった塊状コア (第三紀層) として採取されるもので、地表露頭では新鮮な基盤岩として観察される。この場合も褐色系のものはW ₃ 'で表示する。
Rf	新鮮な基盤岩にて、岩質のいずれかを問わず塊状 (完全)7として採取され、全般的に硬質なもの。

横断図 S=1:600

Bブロック 主測線



安全率推移表 (Bブロック主測線すべり)

年度	R4	R5	R6
安全率	R4H. W. L時のFs=1.00 B 全体すべり C' =25.0kN/m ² φ' =21.30° γ' =18.0kN/m ³ R4 H. W. L-5.0m低下時 Fs=1.087	R4H. W. L時のFs=1.00 B 全体すべり C' =25.0kN/m ² φ' =21.30° γ' =18.0kN/m ³ R5 H. W. L時 Fs=0.996	R6H. W. L時のFs=1.00 B 全体すべり C' =25.0kN/m ² φ' =22.08° γ' =18.0kN/m ³ R6 H. W. L-5.0m低下時 Fs=1.103
対策工			

(B-1ブロック副測線すべり)

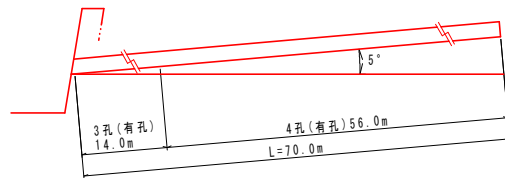
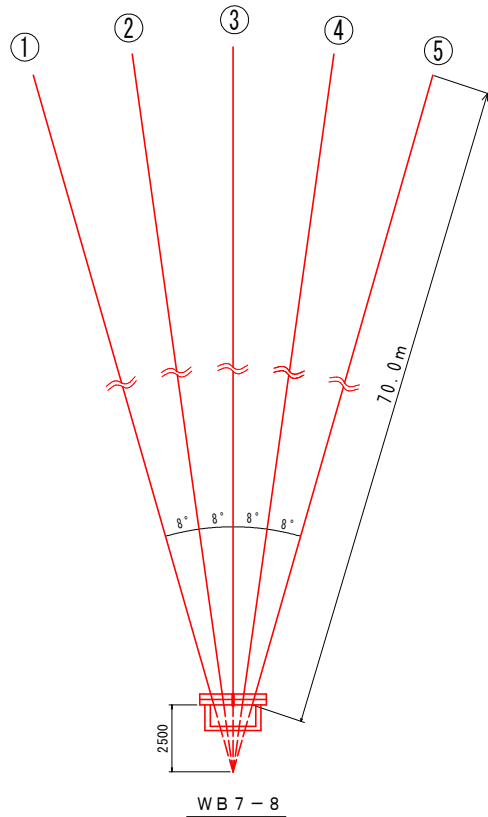
年度	R6
安全率	R6H. W. L時のFs=0.98 B-1副測線すべり C' =25.0kN/m ² φ' =18.49° γ' =18.0kN/m ³ R6 H. W. L-3.0m低下時 Fs=1.049
対策工	

実施設計図面

工事名	R7三土 久保地すべり 三・東根谷久保 地下水検層工事
路線名等	久保地すべり防止区域
工事箇所	三好市東根谷久保
図面名	横断面
縮尺	1:600
図面番号	2 / 4
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (三好)

横ボーリング工構造図-詳細図

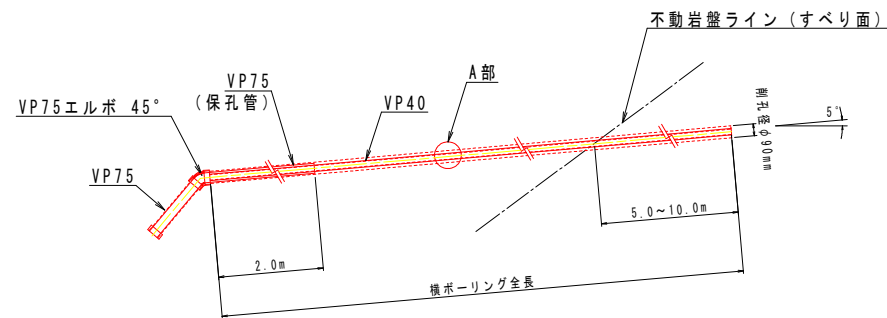
配置図 S=1/100



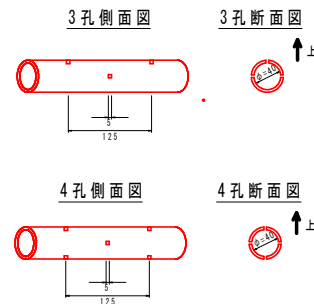
横ボーリング数量表 (m)

孔番号	掘進長 (m)	地質別掘進長 (m)	
		硬混じり土砂	軟岩
WB 7-8	350.0	245.0 (49.0*5)	105.0 (21.0*5)
計	350.0	245.0	105.0

断面図 S=1/20



A部保孔管 (VP40) 詳細図 S=1/4



保孔管数量表 (VP40) (m)

WB 7-8	3孔長	14.0*5= 70.0
	4孔長	56.0*5=280.0
合 計	3孔長	70.0
	4孔長	280.0

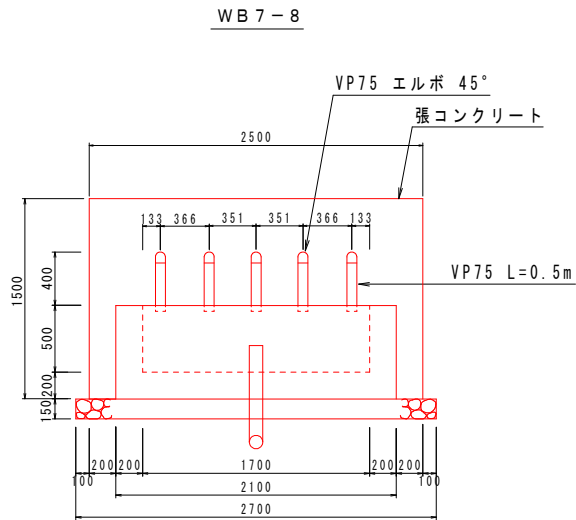
実施設計図面

久保Bブロック (WB 7-8)

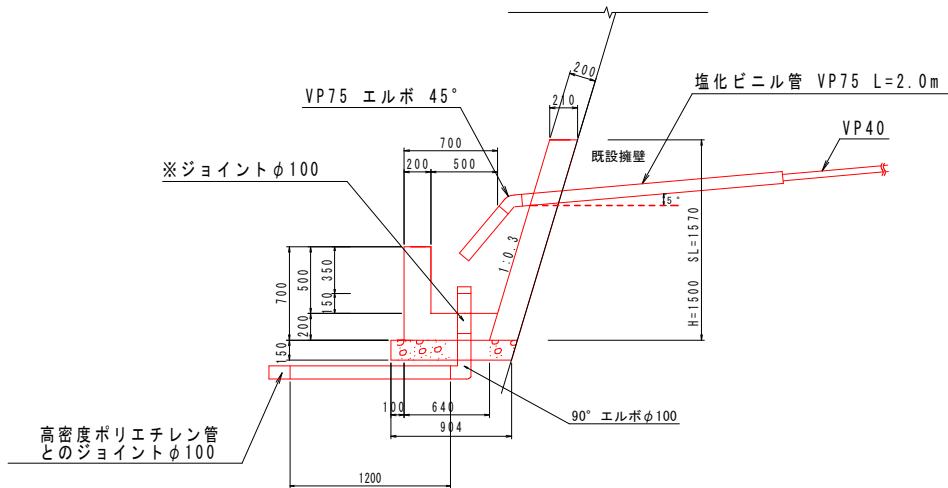
工事名	R7三土 久保地すべり 三・東根谷久保 地下水湧出工事		
路線名等	久保地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東根谷久保		
図面名	横ボーリング工構造図-詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (三好)		

排水処理施設詳細図

正面図 S=1/20



断面図 S=1/20



数量計算書			
種別	算式	単位	数量
張コンクリート	$0.21 \times 1.50 \times 2.50$	m ³	0.79
同上型枠	$1.57 \times 2.5 + 1.57 \times 0.2 \times 2$	m ²	4.55
集水溝コンクリート	$(0.85 + 0.64) \times 1/2 \times 0.7 \times 2.1 - (0.65 + 0.5) \times 1/2 \times 0.5 \times 1.7$	m ³	0.61
同上型枠	$2.1 \times 0.7 + 1.7 \times 0.5 + [(0.85 + 0.64) \times 1/2 \times 0.7 + (0.65 + 0.5) \times 1/2 \times 0.5] \times 2$	m ²	3.94
基礎砕石	1.134×2.7 (t=0.15m)	m ²	3.06
塩化ビニル管 VP75	$0.50 \times 5 + 2.00 \times 5$	m	12.5
VP75 エルボ 45°		個	5
90° エルボ φ100	(流末処理工に使用)	個	1
※ジョイント φ100	(流末処理工に使用)	個	1
塩化ビニルパイプ VP100	(流末処理工に使用) 0.2 × 1.2	m	1.4
ジョイント φ100	(流末処理工の高密度ポリエチレン管との連結使用)	個	1

※集水溝底部の塩化ビニルパイプ立上がり部との連結に使用(脱着可能とするため)

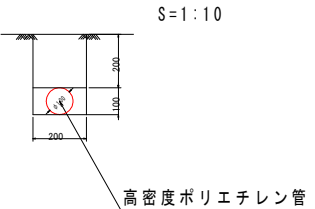
孔口処理工 数量表

箇所	WB 7-8
項目	数量
張コンクリート	0.79 m ³
同上型枠	4.55 m ²
集水溝コンクリート	0.61 m ³
同上型枠	3.94 m ²
基礎砕石	3.06 m ²
床堀	0.60 m ³
埋戻し	0.24 m ³
塩化ビニル管 VP75	12.5 m
VP75 エルボ 45°	5 個
足場(単管)	17.9 空m ³

流末処理工数量 (1m当たり)

名称	単位	数量
床堀	m ³	0.060
埋め戻し	m ³	0.052
高密度ポリエチレン管 φ100	m	1.00

※高密度ポリエチレン管(波状管) 総延長 L=130m



実施設計図面

久保Bブロック(WB 7-8)			
工事名	R7三土 久保地すべり 三・東根谷久保 地下水排除工事		
路線名等	久保地すべり防止区域		
工事箇所	三好市東根谷久保		
図面名	排水処理施設詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 4
会社名			
事業者名	徳島県西部総合振興局県土整備部(三好)		